

養父市氷ノ山国際スキー場

安全報告書 目次

*平成22年度 . . . 1ページ

*平成21年度 . . . 5ページ

*平成20年度 . . . 9ページ

安 全 報 告 書

(2011年)

兵庫県養父市
氷ノ山国際スキー場

1. 利用者の皆様へ

養父市営氷ノ山国際スキー場に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。
ごさいます。

当スキー場では、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆さまからの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

養父市営 氷ノ山国際スキー場 養父市長 広瀬 栄

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当スキー場の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、支配人以下従事員に周知・徹底しております。

- ①. 一致団結して輸送の安全の確保に努めること。
- ②. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定（本規定を含む。以下「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤. 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をします。
- ⑥. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦. 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(2) 安全目標

第22年度の索道輸送安全目標は、「索道無事故運転」であり、無事これを達成することができました。

3. 事故等運転事故（索道人身障害事故）

(1) 索道運転事故

平成22年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成22年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成22年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成22年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

氷ノ山国際スキー場では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全教育を実施しています。

(平成22年度は、平成22年12月13日に実施いたしました。)

(2) 緊急時対応訓練

毎年シーズン営業開始前に、職員一同にて救助訓練を実施しています。

(平成22年度は、平成22年12月13日に実施いたしました。)

(3) 安全のための投資と支出

氷ノ山国際スキー場は市営のため、次年度を迎えるまでに予算書を作成します。予算書を作成するに当たり、索道の安全運行を目的に、改良・補修のための金額を確保いたします。

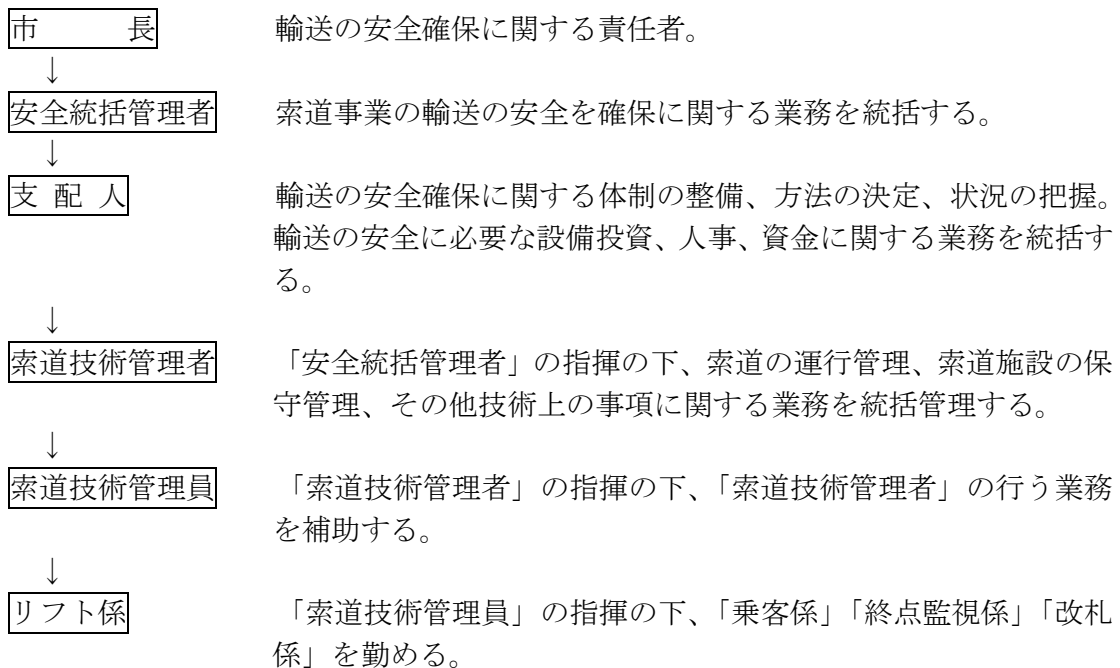
平成22年度の主な実施状況は次のとおりです。

◎パークリフト原動滑車ゴムライナー交換工事を実施いたしました。

◎各リフト常用ブレーキ（スラスター）のオイル交換を実施いたしました。

5. 当社の安全管理体制

市長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1) 「お客様の声を大切にいたします」

より安全で信頼されるスキー場を目指し、ホームページ上にも「意見箱」を設けて、皆さまからお寄せいただいた声を役立てています。

お客様もスタッフの一員として、氷ノ山国際スキー場の向上にご協力いただければ幸いです。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ①乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ②空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、ご乗車中のリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③リフト搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④衣服・携帯品・髪の毛などが施設に巻きつかないように注意してください。
- ⑤改札後は係員の指示に従ってください。

7. 氷ノ山国際スキー場への連絡先

氷ノ山国際スキー場へのご意見・ご要望は下記までお願い致します。

シーズン外 : 〒667-0198

兵庫県養父市広谷 250-1 養父地域局

養父市産業経済部商工観光課 氷ノ山国際スキー場

TEL : 079-664-0285

FAX : 079-664-2528

シーズン中 : 〒667-1125

兵庫県養父市奈良尾 509

氷ノ山国際スキー場

TEL&FAX : 079-667-7219

HP : <http://www.hyounosen.jp/>

安 全 報 告 書

(2010年)

兵庫県養父市
氷ノ山国際スキー場

1. 利用者の皆様へ

養父市営氷ノ山国際スキー場に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。

当スキー場では、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆さまからの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

養父市営 氷ノ山国際スキー場 養父市長 広瀬 栄

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当スキー場の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、支配人以下従事員に周知・徹底しております。

- (1) 一致団結して輸送の安全の確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定(本規定を含む。以下「法令等」という。)をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をします。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(3) 安全目標

第21年度の索道輸送安全目標は、「索道無事故運転」であり、無事これを達成することができました。

3. 事故等運転事故（索道人身障害事故）

(1) 索道運転事故

平成21年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成21年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成21年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成21年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(2) 人材教育

氷ノ山国際スキー場では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全教育を実施しています。

(平成21年度は、平成21年12月9日に実施いたしました。)

(2) 緊急時対応訓練

毎年シーズン営業開始前に、職員一同にて救助訓練を実施しています。

(平成21年度は、平成21年12月9日に実施いたしました。)

(3) 安全のための投資と支出

氷ノ山国際スキー場は市営のため、次年度を迎えるまでに予算書を作成します。

予算書を作成するに当たり、索道の安全運行を目的に、改良・補修のための金額を確保いたします。

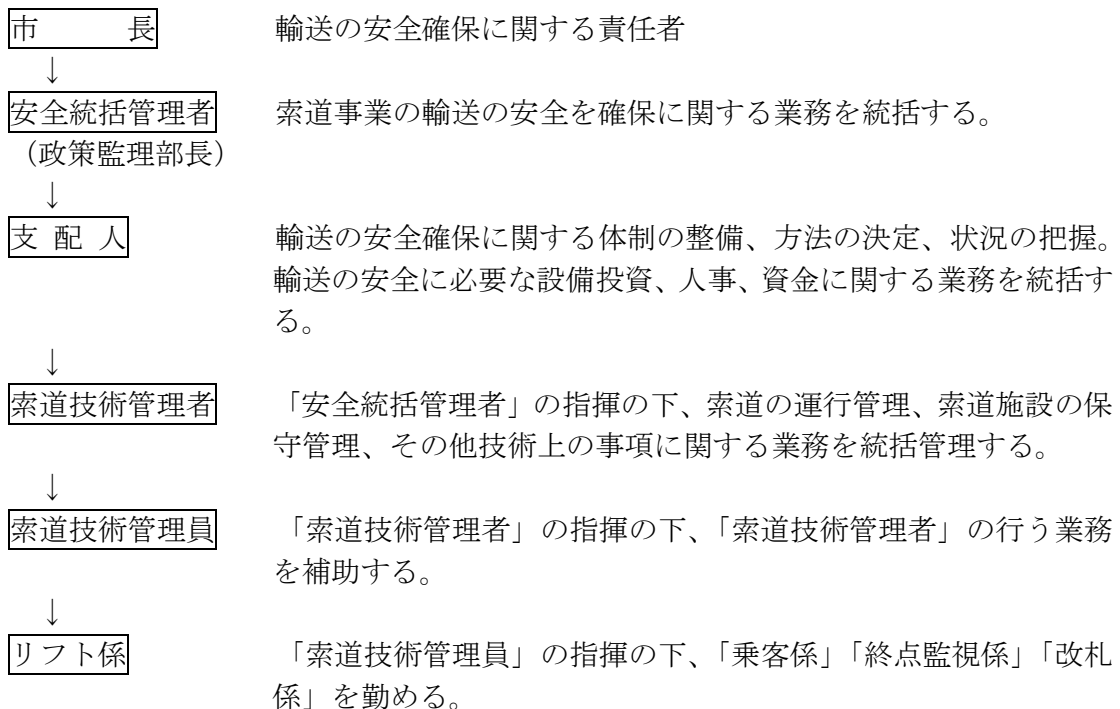
平成21年度の主な実施状況は次のとおりです

◎パークリフト常用ブレーキ(スラスタ)交換工事を実施いたしました。

◎各リフト直結ブレーキシリンダーオーバーホールを実施いたしました。

5. 当社の安全管理体制

市長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1) 「お客様の声を大切にいたします」

より安全で信頼されるスキー場を目指し、ホームページ上にも「意見箱」を設けて、皆さまからお寄せいただいた声を役立てています。

お客様もスタッフの一員として、氷ノ山国際スキー場の向上にご協力をお願い致します。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ①乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ②空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④衣服・携帯品・髪の毛などが施設に巻きつかないように注意してください。
- ⑤改札後は係員の指示に従ってください。

7. 氷ノ山国際スキー場への連絡先

氷ノ山国際スキー場へのご意見・ご要望は下記までお願い致します。

シーズン外 : 〒667-0198

兵庫県養父市広谷 250-1 養父地域局

養父市産業経済部商工観光課 氷ノ山国際スキー場

TEL : 079-664-0285

FAX : 079-664-2528

シーズン中 : 〒667-1125

兵庫県養父市奈良尾 509

氷ノ山国際スキー場

TEL&FAX : 079-667-7219

HP : <http://www.hyounosen.jp/>

安 全 報 告 書

(2009年)

兵庫県養父市
氷ノ山国際スキー場

1. 利用者の皆様へ

養父市営氷ノ山国際スキー場に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。
ございます。

当スキー場では、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆さまからの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

養父市営 氷ノ山国際スキー場 養父市長 広瀬 栄

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当スキー場の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、支配人以下従事員に周知・徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定（本規定を含む。以下「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をします。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(4) 安全目標

第20年度の索道輸送安全目標は、「索道無事故運転」であり、無事これを達成することができました。

3. 事故等運転事故（索道人身障害事故）

(1) 索道運転事故

平成20年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成20年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成20年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成20年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

氷ノ山国際スキー場では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全教育を実施しています。

(平成20年度は、平成20年12月3日に実施いたしました。)

(2) 緊急時対応訓練

毎年シーズン営業開始前に、職員一同にて救助訓練を実施しています。

(平成20年度は、平成20年12月3日に実施いたしました。)

(3) 安全のための投資と支出

氷ノ山国際スキー場は市営のため、次年度を迎えるまでに予算書を作成します。

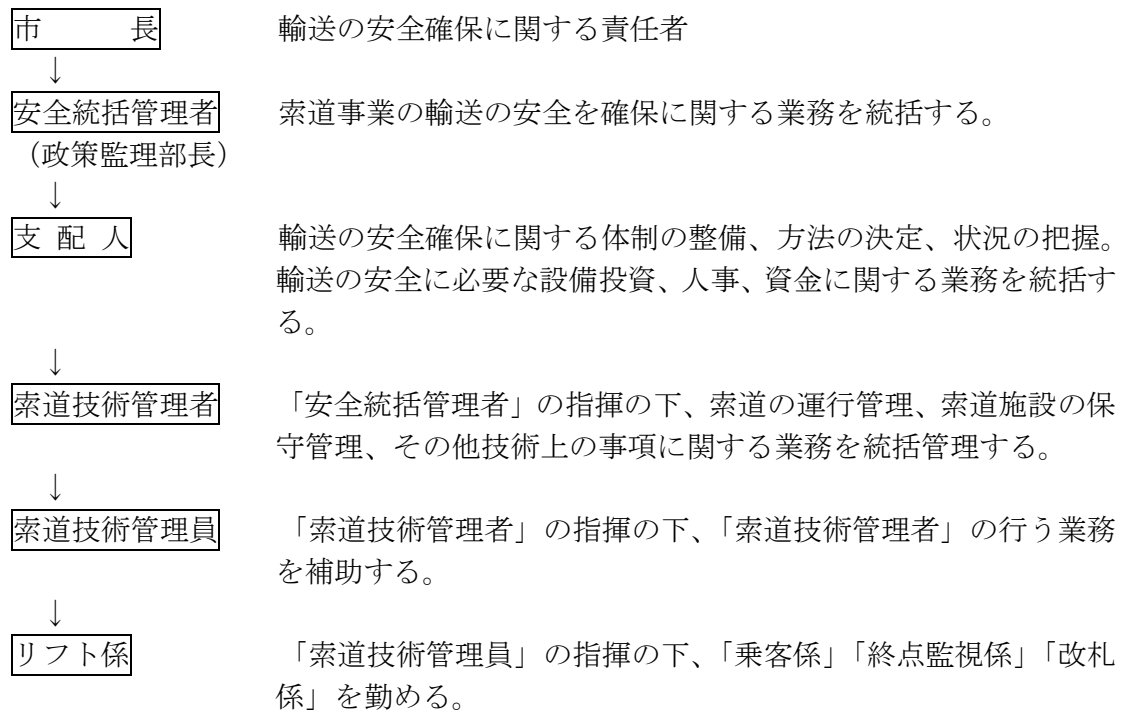
予算書を作成するに当たり、索道の安全運行を目的に、改良・補修のための金額を確保いたします。

平成20年度の主な実施状況は次のとおりです。

◎パークリフト全面塗装工事を実施いたしました。

5. 当社の安全管理体制

市長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1) 「お客様の声を大切にいたします」

より安全で信頼されるスキー場を目指し、ホームページ上にも「意見箱」を設けて、皆さまからお寄せいただいた声を役立てています。

お客様もスタッフの一員として、氷ノ山国際スキー場の向上にご協力をお願い致します。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ①乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ②空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④衣服・携帯品・髪の毛などが施設に巻きつかないように注意してください。
- ⑤改札後は係員の指示に従ってください。

7. 氷ノ山国際スキー場への連絡先

氷ノ山国際スキー場へのご意見・ご要望は下記までお願い致します。

〒667-1125

兵庫県養父市奈良尾509

氷ノ山国際スキー場管理事務所

TEL : 079-667-7219

FAX : 079-667-7219

ホームページ <http://www.hyounosen.jp/>